

## 制作概要

「新芸術」を意味するアール・ヌーヴォーはウィリアム・モリスの美術工芸運動の影響を受けて、1890年から1910年にかけてベルギー、フランスを中心に起こった。その特徴は1) 装飾性、2) 流動性・曲線性にあり、波のような渦巻き、植物のつるのように連続する曲線は非常にリズムカルなS字を描いている。普仏戦争（1870年）から第一次世界大戦（1914年）が始まるまでの約40年間のヨーロッパは「ベル・エポック」と呼ばれ、平和な繁栄の時代であった。そのファッションの特徴はトレーンのあるオーバースカートをヒップにたくしあげたバウンススタイルで、17世紀末以来、3度目の世紀末にまた現れた。細いウエストとバウンスの膨らみに加え、ヒップの膨らみを強調し、サイドから見た女性の曲線的シルエットの美しさを表現している。

黒を基調にした夜会服のシリーズである。

コンセプトは真っ青な「蒼空」をイメージしてデザインした。真っ暗な闇夜からぱっと開けた蒼い空、輝ける希望を感じさせ、清々しく前向きに、またやさしく優雅に生きる女性を表現した。青のспанコール地と黒のタフタを組み合わせたビスチェとタイトなロングスカートのスーツに、バウンススタイルからデザインした黒いタフタのオーバースカートをコーディネートした。青と黒のドレスは直線的なVゾーンの切り替え線を入れてシャープな清々しさを表現し、丸みのある胸のデコルテでやさしさと女性らしさを表わした。オーバースカートの前にドレープを入れ、後ろに膨らみをもたせ、少したレートを引いたエレガントな大人のかわいらしさを感じさせるイブニングドレスである。今後もフォーマルなドレスデザインを続けたい。

橘 喬子

イブニングドレス「蒼空」

---

第74回NDKファッションショー  
フェスティバルホール(大阪・中之島)

2006年9月11日



STELLA BLUM  
[VICTORIAN FASHIONS&COSTUMES HARPER'S BAZAR1867~1898]  
DOVER,1974,P16



STELLA BLUM  
[VICTORIAN FASHIONS&COSTUMES HARPER'S BAZAR1867~1898]  
DOVER,1974,P192



① 仮縫い点検—ビスチェとロングスカート



② 仮縫い点検—オーバースカートを付けたドレス

制作日程

- 1) 6月22日(木) ショーテーマ・演出説明会、モデル選定
- 2) 7月14日(金) デザイン画提出
- 3) 7月27日(木) モデル仮縫点検
- 4) 8月1日(火) 素材選択・購入
- 5) 8月2日(水) ~9月7日(木) パターン修正、裁断、制作
- 6) 9月8日(金) 衣装合わせ、リハーサル
- 7) 9月10日(日) 作品搬入
- 8) 9月11日(月) ショー本番 ショー本番11時・14時2回公演

① ビスチェ前部分



縫製のポイント

- 1) ビスチェは胸の切り替え線をバストラインからVゾーンにまた水平線に入れ、青のスパンコール地と黒のタフタを組み合わせせてウエストをタイトにシフトさせた。水平の切り替え線はカフスのように折り返した。
- 2) 後身頃はオープンファスナーをつけて後開きにし、裾にスパンコールのカットレースをつけた。胸から上にはタフタのリボンをつけ首の後ろで結んだ。
- 3) タイトなロングスカートはウエストをローライズにし、床上がり60cmのスリットを入れて歩きやすくした。
- 4) 黒のタフタのオーバースカートはタフタの素材の持つ張りとしコシ感を生かしてドレープを入れ、前を丸くカットし、やや後にトーンを引いた。パッスルスタイルを表現するため、ハードチュールでパニエを作り、スカートのウエストに縫いつけた。裾は三巻きミシンで仕上げた。

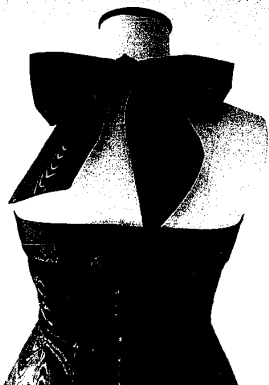
使用素材  
スパンコール地、タフタ、ハードチュール  
アクセサリ  
ネックレス、イヤリング、ブレスレット、手袋

② ビスチェ前横部分



パッスルスタイルの参考資料  
STELLA BLUM [VICTORIAN FASHIONS & COSTUMES HARPER'S BAZAR 1867~1898] DOVER,1974,p.16,p.192を引用

③ ビスチェ後部分



⑥ オーバースカートを付けたドレス完成作品



⑦ ビスチェとロングスカート右サイド完成作品



橘 香子  
イブニングドレス「蒼空」  
2006年9月11日  
第74回NDKファッションショー  
フェスティバルホール(中ノ島)